

シード本社ビル

SEED Co.,Ltd. HEAD-OFFICE

No. 22-021-2024作成

新築
事務所

発注者	株式会社シード	カテゴリー				
設計・監理	前田建設工業株式会社一級建築士事務所	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB	
施工	前田建設工業株式会社 東京建築支店	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
		I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

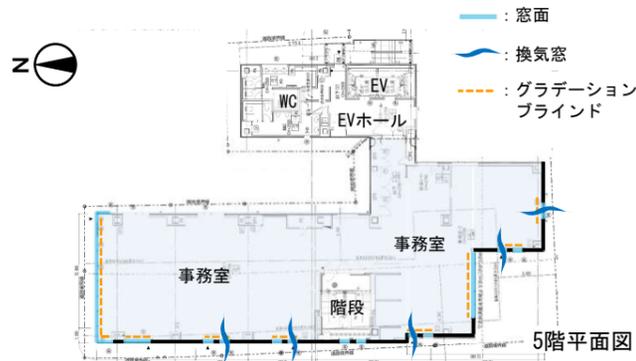
環境に配慮し、事業を長く持続可能な本社ビル

これからの始まる新しい本社ビルを考えて

事業主であるシードさまは埼玉県鴻巣市に大きな製造・研究開発拠点を有しており、本計画は文京区本郷という都心部に構えた本社ビルとして総務部や営業部などたくさんの部署の方たちと働く場を考えました。まず、本社ビルの機能を考える上で社内アンケートなどを行い、「働き方」「環境配慮」「地域共生」の3つを軸考えていくこととしました。

創立100周年を迎えたシードさまにとって、さらなる事業の持続を実現する本社ビルとして、環境配慮に関しては、特に力を入れる方針としました。

CASBEE建築環境総合性能評価システム認証SランクとZEB Readyを取得しました。西面に長い外壁のできる建物だったため、の窓の開口を制限しつつ、外部の光を有効に内部に導くためのグラデーションブラインドなどを採用しております。その他にも将来の設備機器更新を考慮したバックアップスペースの確保なども設け、これから長く続くシード本社ビルとしての働く場を計画しました。



北西からの外観



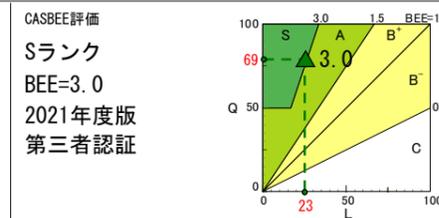
1階エントランス



8階テラスはバックアップスペースを兼ねている

建物データ	
所在地	東京都文京区
竣工年	2024年
敷地面積	823㎡
延床面積	4,424㎡
構造	鉄骨造
階数	地上8階

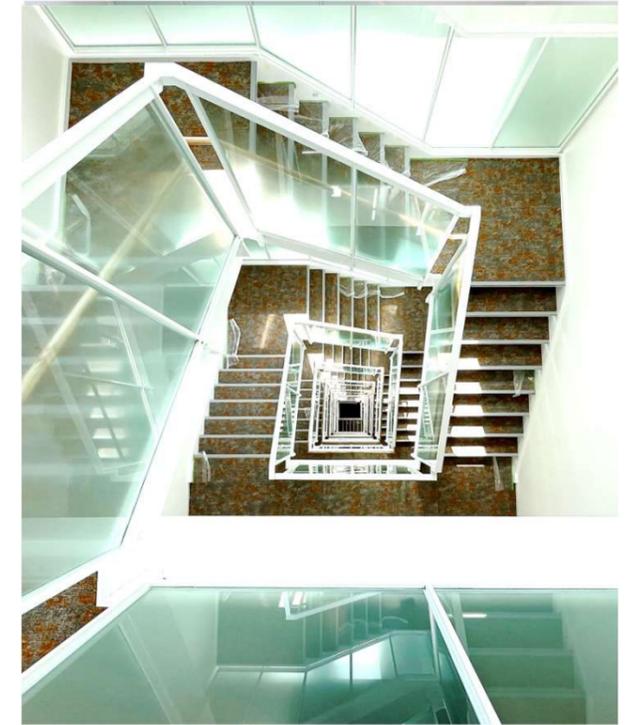
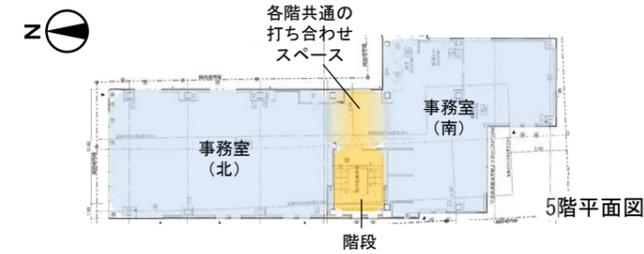
省エネルギー性能	
BEI値	0.29
BPI値	0.74
ZEB Ready認証	



コミュニケーションが活発となる快適空間

働く場としては、快適な執務空間はもちろん、「コミュニケーションが活発となる空間」「多様性を受け入れられるオフィス」を目指し、執務フロアの間階である5階や最上階である8階は自席とは別の仕事や休憩ができるカフェスペースを設けました。

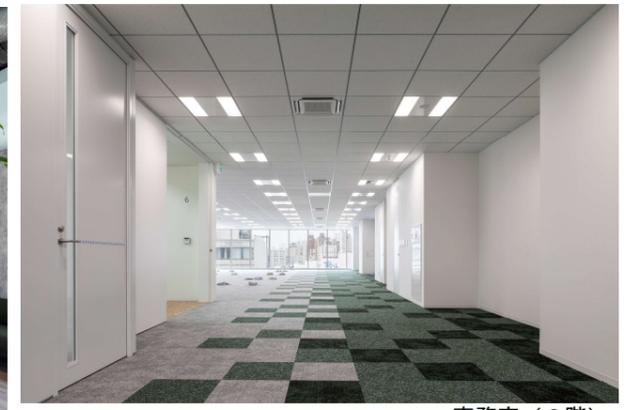
また、各階の執務空間は大きく北と南の2つのゾーンに分かれており、その中央に屋内階段と各階共通の打ち合わせスペースを設けることで階ごとに部署が分断されるのではなく、積極的にコミュニケーションが取れる計画としています。また、階段の利用を促すことでエレベーター利用頻度を減らしエネルギー利用量を減らすことも目的としました。



吹き抜けの屋内階段



8階カフェテリア

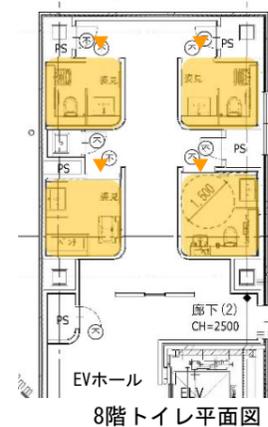


事務室(6階)

多様性に配慮しただれでもトイレ

最上階の8階カフェテリアフロアのトイレは男女分かれたトイレではなく4つ広めなトイレブースを設けました。多機能トイレと授乳室を1室ずつ、他2室を手洗いを設けたトイレブースとし、様々な職員に利用可能なトイレとし、多様性に配慮しました。

設計担当者
前田建設工業株式会社 一級建築士事務所
建築：高倉浩義、永松航介、谷田央治、若林萌子
構造：峯充、蒲池太一
設備：竹内夏司、瀧澤遊太、犬塚祐太郎、六本木将



多様性を考慮した「だれでもトイレ」

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 3. 対応性・更新性 (バックアップスペースの確保：設備機器のバックアップスペースを利用計画している)
- Q3. 3. 地域性・アメニティへの配慮 (地域の人も立ち入れるエントランス空間を設けている)
- LR2. 2. 非再生性資源の使用量削減 (躯体材料以外におけるリサイクル材の使用：OAフロア、カーペットなどで採用)